

平成17年度 決算報告書

国立大学法人北見工業大学

(単位:百万円)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 額 (決算 - 予算) | 備 考 |
|-----------------------|-------|-------|------------------|-------|
| 収入 | | | | |
| 運営費交付金 | 2,672 | 2,672 | 0 | |
| 施設整備費補助金 | 553 | 557 | 4 | (注1) |
| 船舶建造費補助金 | 0 | 0 | 0 | |
| 施設整備資金貸付金償還時補助金 | 660 | 1,981 | 1,321 | (注2) |
| 補助金等収入 | 0 | 15 | 15 | (注3) |
| 国立大学財務 経営センター施設費交付金 | 19 | 19 | 0 | |
| 自己収入 | 1,255 | 1,262 | 7 | |
| 授業料、入学料及び検定料収入 | 1,231 | 1,231 | 0 | |
| 附属病院収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 財産処分収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑収入 | 24 | 31 | 7 | (注4) |
| 産学連携等研究収入及び寄附金収入等 | 211 | 201 | 10 | (注5) |
| 長期借入金 | 0 | 0 | 0 | |
| 貸付回収金 | 0 | 0 | 0 | |
| 承継剰余金 | 0 | 0 | 0 | |
| 旧法人承継積立金 | 0 | 0 | 0 | |
| 目的積立金取崩 | 0 | 0 | 0 | |
| 計 | 5,370 | 6,707 | 1,337 | |
| 支出 | | | | |
| 業務費 | 3,294 | 3,101 | 193 | |
| 教育研究経費 | 3,294 | 3,101 | 193 | (注6) |
| 診療経費 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般管理費 | 633 | 605 | 28 | (注7) |
| 施設整備費 | 572 | 576 | 4 | (注8) |
| 船舶建造費 | 0 | 0 | 0 | |
| 補助金等 | 0 | 15 | 15 | (注9) |
| 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 | 211 | 222 | 11 | (注10) |
| 貸付金 | 0 | 0 | 0 | |
| 長期借入金償還金 | 660 | 1,981 | 1,321 | (注11) |
| 国立大学法人財務 経営センター施設費納付金 | 0 | 0 | 0 | |
| 計 | 5,370 | 6,500 | 1,130 | |
| 収入 - 支出 | 0 | 207 | 207 | |

予算と決算の差異について

(注1) 施設整備費補助金については、平成17年度補正予算による交付を受け、予算額に比して決算額が4百万円多額となっています。

(注2) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成17年度補正予算により繰上償還を行ったため、予算額に比して決算額が1,321百万円多額となっています。

(注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の獲得により、予算額に比して決算額が15百万円多額となっています。

(注4) 雑収入については、主として外部資金の獲得に努めたことによる間接経費の増加等により、予算額に比して決算額が7百万円多額となっています。

(注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等は、受入額の減少により、予算額に比して決算額が10百万円少額となっています。

(注6) 教育研究費については、主として人件費の節減に努めたこと及び退職手当の残額により、予算額に比して決算額が193百万円少額となっています。

(注7) 一般管理費については、主として退職手当の残額等により、予算額に比して決算額が28百万円少額となっています。

(注8) 注1に示した理由により、予算額に比して決算額が4百万円多額となっています。

(注9) 注3に示した理由により、予算額に比して決算額が15百万円多額となっています。

(注10) 前年度から繰り越した寄附金による事業費の増加により、予算額に比して決算額が11百万円多額となっています。

(注11) 注2に示した理由により、予算額に比して決算額が1,321百万円多額となっています。

支出の教育研究経費には、損益計算書上の教育経費、研究経費、教育研究支援経費、教員人件費の全部及び職員人件費の一部を含んでいます。また、支出の一般管理費には、損益計算書上の一般管理費、役員人件費の全部及び職員人件費の一部を含んでいます。